

県立文化施設等の個別事業評価に伴う事業の視察について

1. 目 的

県の文化振興施策に関する事業（文化関係団体主催および県委託事業含む）の現状や課題などを把握するとともに、客観的かつ専門的な視点での事業の評価を行い、より効果的な事業の展開が図れるよう、評価部会委員による事業視察を行う。

2. 視察日時

平成 29 年 12 月 3 日(日) 13:30 開場 14:00 開演

3. 視察先

事業名：滋賀県次世代育成ユースシアター事業音楽劇「美味しいメロディ改」

会 場：滋賀県立文化産業交流会館イベントホール（米原市下多良二丁目 137）

4. 視察内容（取組）

事業内容

小学 4 年生から一般までの 17 名の公募キャストによるオリジナルの音楽劇。地域や学校の異なる子どもたちが互いにコミュニケーションを深め、世代間の交流を図りながら、本番の公演を目指す。

- ・平成 28 年度に文化産業交流会館で初めての県民参加型のミュージカルを制作
- ・平成 29 年度は前年度の創作経験を活かし、さらにクオリティを高めた作品の完成をめざしている。
- ・施設の持つ魅力と専門家の持つノウハウと県民との融合により作品を創り上げる「地域密着型の共同作品」である。
- ・県民参加は出演者だけでなく、公募ではありませんが、スタッフ（制作補助、衣裳、小道具等）でも参加。湖北のアマチュア劇団等演劇活動者・愛好者が協力して実施。現在はプロの指導（演出面、制作面の両方）のもと事業を行っていますが、今後経験を積みながらこれらのノウハウを習得し、オール県民による創作劇が実現できればと考えている。

5. 当該事業の選定理由

- ・今までに個別事業評価の対象として視察したことがない事業である。
- ・最も多くの評価部会委員の出席が得られる。（6 人中 4 人の部会員が出席）
- ・事業内容が次世代の育成、地域を巻き込んだ県民参加型の取組であり、文化力の向上・発展につながる事業である。
- ・平成 28 年度からの事業であり、これからますます完成度を高めていくために様々な観点から御意見をいただきたい。

【参考】

その他、上記以外に候補に挙がっていた事業

- ・びわ湖☆アートフェスティバル [12/23]

会場：びわ湖ホール 出席可能委員数：2名

- ・声楽アンサンブル65回定期公演美しきクリスマスの調べ [12/16]

会場：びわ湖ホール 出席可能委員数：2名

- ・アール・ブリュットによる「ひと・まち・空間」形成事業 [11/23、11/23]

会場：黒壁スクエア一帯 出席可能委員数：2名